

# 上海

No. 40 THE SHANGHAI

- 上海新聞論調
- 支那政府命令
- 鐵道要報
- 嶺南要報
- 雜報
- 公人消息
- 上海船舶出入統計
- 上海輸出輸入統計
- 郵船會社在庫品統計
- 金融市況
- 各種商況

● 滬上小言  
● 專制か共和か

## 專制か共和か

我等は曾て支那共和國と其の實體と題して論述せる事ありたり、我等は今の支那の現狀を以て軍人專制の實體ありて共和の實體なしと云へり而して今や我等は支那の現狀の倍々專制的に進み共和の實に遠ざからんとし、共和は實なくして名のみならず、專制の實あるんとするを見るなり、此の龍大なる領土を有するの國を治むるには到底共和にては不可能なるの實を日一日と示し來り、軍人の勢力漸く増大し來れるは事實なり、加之に民間の共和を夢みたる人々漸く其の勢力を失墜し來りて殆んど致命傷を蒙りつゝあるも亦た事實なり、凡そ國家の存亡問題に逢着したる場合に感情は一際之を除去せざるべからず、其の事實、冷かなる事實に基き、之を處理するの外あるべからず、國家を統一し鞏固なる政府を有し、其の財政を整理し、獨立したる財政を得て而して後に於てあらゆる問題に接し、改良をなし得べし、その以前にありて強國の有するあらゆる設備を求む、求むる方が無理なり苟も國家の統一を行ひ、鞏固なる政府を樹立し得るに於ては、鞏固なる政府を獨立し得るに於ては、鞏固なる政府を犧牲に供して差支なし、これが爲めに外國人の顧問を聘用し、財政の處理には一切之を経験ある外國人に一任するも決して不可あるなきなり、たゞんれ爲政者にして、私心ありとせられ、國家を棄て、自己の私心を満足せしめんとする者なり、若し夫れ爲政者にして此の心ありとせんか、斷々乎として之を排斥せざるべからざるなり、

袁世凱は今や支那共和國の大總統となれり、而して憲法起草の問題に於て、其の草案が國民黨の所見と合致し居るものとなし、之を排して而して、意見を各省の文武官に徴せるに多くは大總統に賛成せるのみならず、更に進みて國民黨の解散、國會の解散を主張せるもの多し、各省に去十一月四日の夜半に多し、各省都督等の意見を容れ、國民黨を罪状を宣布し、兩議院の議員にして藉を國民黨に有するもの、議員たる資格を喪失せしめ、之れが補缺選舉を命じ、國民黨の解散を命じ、且つその事務所を封鎖せしめたり、これ冷かなる事實なり、無情なる事實なり、これ明白に袁を中心とする今日の支那各省に在る爲政者が冷然として事實の上國家の統一を專制的に行はんとするものにして着々として

これに成功し、あるなり、之れ疑を存すべからざる事實なり、事實なり、論外として、これ間違なき事、其の彼等の行ふ所もの果して支那の國家を存立せしめんが爲め之を行ひつゝあるなりや否に基きて、彼等が最後の成功を期し得べきや否を見るの材料とせんと欲す、若し彼等にして之を行ふ、天下を私せんとするに存せんか、彼等は到底失敗者たるに至らんか、彼等は全人民如何に無氣力なりと云へ、然天下を私せんとする者に對して久しく沈黙すべき理由なく、必らず反抗する人出づべければなり、然れども果して國家百年の計をなさんか爲めに袁等が此の政變を行ひ、此の如き成功すべきなり、之れ識者の判定すべき問題なりとす、

然り、孰れにせよ、明白に今日の支那共和國は共和國にあらずなり、名は共和國なり、然れども實は專制國なり、而して此の事實上の專制國は如何なる形と實との上に國家を建設せんとするか、これ今後の大問題なり、我等が曾て云へる如く袁世凱は決してナポレオン第三世たるべからず、クロムウエルたるべからず、國藩たり、チヌーリーたり、べしと

我等は今世界の列強が支那に鞏固なる政府を得んことを希望し居る、爲めに袁の今回の處置を是認し、あるを見、列強が支那に鞏固なる政府を得せしめんが爲め袁をして天下を私せしめざるを希望するものなり

## 錄々

● 上海の支那人の商業會議所は總商會と云ふ、此の總商會が尊孔論など擴ぎ出し、北京政府に孔教を國教としてくしと請願し、商人も孔子様の御祭に參加せられてくれとねだつて居る、孔子は空に利を云つたものだが、其以後の學者は大抵相對的に利害觀念を主としたら其弊今日に及んで居る、そこで本當に孔子の道に身を體し力行したら誠に結構▲所が御祭に參加したい限りとあつては御祭際へ陥るにきまつて居る、▲孔子と云へば支那の某雜誌に論語の文句を戲談に解釋したのがあつた其中に仲々振つたのが▲民之に由らしむ可く之に知らしむ可からずと云ふ、これは專制的だど解するものもあるが實は句讀の誤りて本來民可ならしむに由らしむ可からずと云ふ、その心は人民の文明の程度が可ならしむ之をして自由ならしめ否らざるものは之をして其の智を啓かしむと云ふのだとある、▲又天下道なれば天下道あれば見は太平の時にば公然政黨を組織せよと下の句は朝政舞亂の世には堅忍慎密に秘密結社を組織し救亡策を講せよと解すべく聖人世に處するの苦心察すべしだとのをして自由一般が判からない時代であるとして人民一般が判からずば吃度其の後を善くする能はずだ▲斯ふ見ると秘密結社を組織した同盟會の連中は天下道なれば隠るの新弊には適つたもの、今日一敗地に塗れた點から云ふと民之に由らしむべくの新舊兩解釋の何れにも適はない事が判かる▲看よ成立を先に思想を後にし人民程度の低いのを顧みないで出来上つた此民國の體たろを、丸で成つて居ないじやないか

● 資本金 四千八百萬圓 (内拂込參千萬圓)  
● 積立金 壹千八百五十萬圓  
● 當座預金 年貳分  
● 定期預金 三箇月年二分、六箇月年三分、十二箇月年四分  
● 小口當座預金 月三厘  
● 右小口當座預金、最新墨銀五弗以上次上ヨリ一弗以上御預り可申候但し利息ハ預リタル月ト拂戻ス月並ニ五弗未満ノ殘高ニハ之ヲ付セズ

● 橫濱正金銀行  
營業部 二七四  
電話 輸入部 三〇〇七  
支配人席 三〇〇三

● 本支店及出張所  
臺北、臺中、臺南、基隆、嘉義、打狗、宜蘭、淡水、新竹、阿緞、花蓮、澎湖島、東京、大阪、神戸、香港、廣東、汕頭、廈門、福州、九江、新嘉坡  
其他各所ニ取引先アリ

上海黃浦灘路第拾六號  
臺灣銀行  
支配人 江崎真澄  
營業部 (二一六五)  
電話 支配人席 (二三三二)

諸事精々御便宜相圖可申、御用ノ御方ハ支配人席へ御電話被成下度候

主要記事

●上海貿易 (八)

●去年上海貿易 (八)
重要輸出高 前號に引續き上海海關を通過せる重要輸出品の過去十年間の狀勢を記述せんに

●生獸類

綿羊及山羊
千九百三年に五一、四〇六頭の出...

●豆類

千九百三年に一三、二四八担、四年に一六、九二五担、五年に六〇、〇四四担...

●豆類

千九百三年に一三、二四八担、四年に一六、九二五担、五年に六〇、〇四四担...

●豆類

千九百三年に一三、二四八担、四年に一六、九二五担、五年に六〇、〇四四担...

●豆類

千九百三年に一三、二四八担、四年に一六、九二五担、五年に六〇、〇四四担...

●豆類

千九百三年に一三、二四八担、四年に一六、九二五担、五年に六〇、〇四四担...

●豆類

千九百三年に一三、二四八担、四年に一六、九二五担、五年に六〇、〇四四担...

外國、香港、支那各地への再輸出高は五二六六一九担即ち一、六七八〇三五兩の多量に有りたり、故に總輸出高は八五八九七二担即ち一、七三六、二七二兩なるが、純輸出高は三二、五三三担即ち五八、一三三七兩なり

外國への輸出 支那各地への輸出
外國(香港支那)の再輸出
外國(香港支那)の再輸出

外國、香港、支那
總輸出高(再輸出を含む)
外國(香港支那)の再輸出

外國への輸出 支那各地への輸出
外國(香港支那)の再輸出
外國(香港支那)の再輸出

年間の狀勢を示し米及び小麦
分ち米、無税の米及び糯米と三種
分には、小麦、玉蜀黍、高粱、米及び小麦

千九百十年及十一年には輸出なし
(一)米
(二)無税の米

支那各地への再輸出
外國(香港支那)の再輸出
外國(香港支那)の再輸出

日清汽船株式會社
上海出帆 (漢口行)
上海支店
電話 浦東棧橋 四七五四
電話 內河 一〇八七

大倉益昌碼頭 浦東事務所
(電話三〇七九)
本店 東京市銀座通二丁目七番地

大倉組株式會社
上海九江路第拾七號
電話 輸出會計 二八八六
電話 支店長室 三〇一四





ル、ライオン博士は既報の如く本月一日近江丸にて来滬し三日夜南京に向け上海出發津浦鐵道に依り北の途中に上りたるが其間土曜俱樂部の請待に應じて演説を試み又當地に於るウイニコソン大學の關係者とも會見し三日の午前は一般訪客を引見し午後セント、ジョン大學に極めて講演を試みるなど頗る有名な極東問題の研究者にして「十九世紀の末期に於ける世界政策」及び「極東民族間の心理的趨勢」等の著述あり多年ウイニコソン大學の教授たり今年四月十四歳今回の赴任に當り夫人及び幼幼少なる愛嬢を伴ひ來り當地英字新聞の報道する所を綜合しに米支の國際的關係に對し如何なる方針を以て之に臨まんとするかに關しては同氏若士の經歷より推すときは「雖も博士の經歷より推すときは教育の方面より支那問題に接觸する事となるべく博士は必ずや教育と新憲法の平和的發展に深く同情を有するに相違なく、同氏の携へたる大統領ウイルカン、の國書にも亦新憲法の發達は該大統領の深く衷心より希望する所なりと特説ありと云ふ

▲新しき支那の公使館  
ライオン博士の信する所によれば北京に於ける外國公使館は今や單に政治の中心點たるの時期を過ぎ其存在の目的は政治的中心としての外に此國家政造危機に際し相互の助力を計るの關係を確立しつゝありライオン博士の希望は米國公使館をして支那の教育商業實業各方面の進歩發達を助成する中心にたらしめんとすに在り最近十年間に此事業は著しく其範圍を擴大し今や公使館は支那の各種關係に於て中心點となり此點に於て今後専門家の支那に來遊するもの益増加すべく從て支那の現狀は最もよく研究せられかく塊集する資料はよく進歩の確實なる基礎として利用せらるべし、先づ第一に來るものは米國農務省の代表者なるべし彼等の目的は支那に於ける農業の狀況を視察するが爲めにして研究の結果若し支那政府に利益する所あらば大に利用せらるべし、雖も其派遣の直接の目的は米國農務省の派發以外に報告を致すに在り之れも同様に農業以外の各部に就いても同じく専門家を續々派遣すべし勿論其職務は支那政府の特に招聘せる顧問とは異り全く獨立に活動すべし尙同博士は希望して曰く斯くして得たる研究の結果は有益なる事業の端緒となるべし、信ずる所を期して支那の事情を教育せる學者は勿論一般國民も亦一般新聞も歐洲に比して最も多に接觸して研究する所あらんとす

▲米人ご支那問題  
博士の語る所に依れば近來米國の有識者は頗る支那問題に注意を拂ひ始め東洋の學生を教育せる學者は勿論一般國民も亦一般新聞も歐洲に比して最も多に接觸して研究する所あらんとす

▲支那の現狀を紹介するに力め其結果として支那の將來は極めて希望多きものなりとの確信を傳播しつゝ、あり米國民の意嚮既に斯の如しとせば米國政府は必ずや親善なる關係の増進に力め各方面に於て出來得る限りの助力を爲すの希望を有するに相違なしと述べたり

### 支那財政の現狀

▲熊總理の通電▼

熊總理が支那財政の現狀に就き各省に通電せる大綱は己に取敢へず前號に掲げたるが今其詳細を得たれば左に之を譯載す

該電報は先づ中央政府が財政困難の主なる六點を擧げて曰く

(一) 前清時代に於て各省より中央に運送せられたる金は國體を革めたる分は民國元年より今日に至る迄を計算するに山東、河南、湖南、廣東、江西等省より二百六十餘萬を送附し來れるに過ぎず是れ困難なる所以の一

(二) 中央政府は政府の經費を支辨し且つ債務を弁済する爲めに不得已借款の策に出で先きに墊款、中頭はクロス借、後には大借款によりて一時を維持せしが此借款により兌換手数料等にて六千萬内外を損失せしも若し此収入を以て引續財政を維持し得ば又た何を云はんや然るに善後借款の附帶條件によれば中央政府は九月に至る行政費五千五百二十餘萬を限りて支辨し得るのみにて既に其全部を領收す所は其外に外人の革命當時の損害賠償金及廢務の整頓費各二千萬元軍隊解散費約一千萬元にて監督嚴重なる爲め一時流用を爲す能はず之れも後に於ける中央政費及び軍警の諸費用は支出の途なし是れ困難なる者の二なり

(三) 吾國の收入中に於て田賦を除く外鹽稅を以て主なる者とする善後借款成立以前には奉天、直隸

山東、山西省等の鹽稅收入を以て中央の經費に充て得たるも該借款成立後は此項鹽稅收入を別途に積立つる必要ある爲めに何等の用をなさず是れ困難なる者の三なり

(四) 各省は中央に預定の金圓を廻附せざるのみならず却つて中央に向ひ金圓の補助を申込み來るもの甚だ多く中央政府は財政困難なる甚大なるを保全するが爲めに事情を調査して之が要求に應じて省民國庫建より既に一千四百餘萬元に及び且つ各省の負担たるの賠款外債合計七千七百五十餘萬元を窮中支拂ひたり兼ねるに蒙藏の風雲急にして軍費を要すること甚多く財政をして益々窮地に陥らしめり是れ困難なる者の四なり

(五) 如此地方各省を補助せるは其秩序を恢復する爲めなりしが漸く地方財政も恢復を見中央財政も餘裕を加へんとする際に當り江西南京の兵變を生じ軍費甚だ鉅額に上りしを以て又た財政を窮地に陥れたり是れ困難なる者の五なり

(六) 本年二月以前の賠款は之を論せざるも本年三月より十月までに交付すべき賠款は約四百八十餘萬元明年六月後期限に達する短期借款を除き現在より明年六月までに中央各省及び南京の起債せる短期公債の返済期限に達する者は約五百二十餘萬元、前清時代の短期借款の返済すべき者二千九百七十餘萬元、及び關稅を以て返還に充てたる以外の長期外債三千四百十六餘萬元あり何れも外國と干渉あるを以て是非並に返済の途を講せざる可からざるもののみならず今に於て仍ほ其財源を求むる能はず是れ困難なる者の六なり

と説き以上は困難の主要なる者に過ぎず其餘の困難の小さなものは枚舉し恐らば是れ若し現時の状態を進行せざれば遂に若々たる神州をして破砕せしめんやと

大に國家前途を嘆じ轉じて維持方法に就いて述べて曰く

(一) 歳入を増加すること、即ち積極的方法と云ふべし本部が前記に編制せる二年度總預算案に於て全國の歲收總額は六億四千六百三十五萬八千一百零九元なるが未編制の尙は半額に過ぎざりしも前清宣統四年の預算に據りて田賦、釐金正雜各稅等を酌量の上數割を増加し僅かに三億零八百餘萬元に達せるのみなれば印紙稅、所得稅、鹽契費等の收入八百九十六萬餘元及び五國借款漢口借款一億九千九百九十八十萬元を記入して始めて形式上に於て收支符合せも實際には出入の符合せざること甚だ多し即ち内債の如き果して能く如上の金額を募集し得るや疑問に屬す故に方法を講じて收入を増加せざる可らず今後各省は務めて舊稅にして整理すべき者あらば極力整頓し新稅の擴張すべき者あらば極力擴張し人民の納稅力を顧みること共に國家生活の要需を顧み又た預算不足なる者は自給の途を講じて收入を適合せしめて若し餘裕あるは中央を協助して以て危を扶くるの義務を盡されし

(二) 歳出を減少すること、是れ消極的方法なり前記に編制せる二年度預算の全國歲出原案は甚だ巨額に上りたるが主管各部と本部と再三商議の上削減を加へて漸く歳出入を平均せしめたり惟だ歳入に虛數なれば歳出も維持し難たり各省に就きて之を言へば出入及は

此の際の御申込は便利にして最も好機會なり

△我が社の組織、株式會社の如く營利目的でなく保險契約者は即ち社員にして會社の主權者なり

△我が社の利益配當、目下毎年四分の配當を爲し居り、人生存中利益配當を受け而も萬一の場合には保險金を受取る事勿論なり

囑 託 醫 生 立 川 秀 一

## 千代田生命保險相互社會

總代理 上海 大倉洋行

電話 (六〇八) (六八八二)

△我が社の利益配當、目下毎年四分の配當を爲し居り、人生存中利益配當を受け而も萬一の場合には保險金を受取る事勿論なり

囑 託 醫 生 立 川 秀 一

△我が社の組織、株式會社の如く營利目的でなく保險契約者は即ち社員にして會社の主權者なり

△我が社の利益配當、目下毎年四分の配當を爲し居り、人生存中利益配當を受け而も萬一の場合には保險金を受取る事勿論なり

囑 託 醫 生 立 川 秀 一

## 星明の界 生命保險

總代理 上海 大倉洋行

電話 (六〇八) (六八八二)

△我が社の利益配當、目下毎年四分の配當を爲し居り、人生存中利益配當を受け而も萬一の場合には保險金を受取る事勿論なり

囑 託 醫 生 立 川 秀 一

△我が社の組織、株式會社の如く營利目的でなく保險契約者は即ち社員にして會社の主權者なり

△我が社の利益配當、目下毎年四分の配當を爲し居り、人生存中利益配當を受け而も萬一の場合には保險金を受取る事勿論なり

囑 託 醫 生 立 川 秀 一







錫麟 錢潤清△額外課員 陳光燧  
等にして此等諸人が都督府の根基を  
成せる者なり、而して都督朱瑞が僅  
か三十一歳の青年軍人の身を以て難  
局に處し其の方向を誤らざるを得た  
る朱君の明察其の多きに居るも此等  
部下の士が同心協力の結果預て効  
果ありとす、

### 支那幣制改良の着手方法

總總理の幣制改良に對する主張は積  
極的進行を採る由なるが今最近實行  
し始めた方法左の如し  
(一)國家銀行を各省に種別中央銀行を聯絡  
採ること(二)各省の發券する紙幣を同收する  
借款發行新紙幣の準備金とする(三)幣制  
の現行發行せる紙幣の狀態を調査すること(四)  
以上五項目幣制改良を進行する

財政部は之に各省調査員を派遣するに決  
りて其担当者姓名は左の如し直隸 鄧邦  
述△江西 黃序堯△安徽 阮正廷△湖北 龍  
錕△浙江 顧謙吉△湖南 葉錫珪△福建 方兆  
鼎△浙江 郭廣瀛△陝西 葉錫珪△廣東 伍宗  
新△四川 彭光燾△山西 何東△雲南 蕭  
錫麟△滬寧△甘肅 袁東三 粵省劉倫  
は該員の調査すべし項目九つ即ち左の如し  
(一)各埠下通用せる銀貨貨物及其他貨幣の總  
額(二)各省銀貨の流通狀態價值並に流通區域  
(三)各省銀貨の小銀貨種類及小銀貨價值(四)外  
省より一省に輸入せる銀貨の類別の必要あり  
否(五)銀貨の種類及銅貨種類(六)銅貨(七)元  
交換の現狀如何(七)銅貨類引可否(八)外  
國幣制の現狀

### 新吳淞江陰要塞司令官

本年八月の討袁軍鎮定以來吳淞要塞  
の司令官にして機關局の防禦施設攻撃  
に功勞ありし第四師第七旅旅長李厚基  
を任命し李は江陰砲台の司令を兼ね  
ねたりしが先般福建の暴亂鎮壓の爲  
め部下の第七旅を率ゐて南征し爲  
め吳淞及び江陰砲台の司令官は缺位  
となりしが以て兼ねて適任者物色中  
なりしが今回拱衛軍團長郭銘傳を揚  
松江鎮守使鄭上海鎮守使より推薦し  
政府の許諾を得て郭を意該司令官に  
任命するに至れり云々下江陰に  
第四師第十五團の二營劉下勝に  
部兵駐在し居る、先般來砲台內軍  
器被竊等の事あり且つ近時謠言續出  
して不穩の喧嘩りなれば斯く至急  
に郭を該司令に任じたるなり郭司令

### 埠頭稅と上海貿易

北清事件より今日に至る迄の長期  
間に起れる支那貿易の盛衰は上海の  
一般商業に惡影響を及ぼす即ち最  
後の五年間は其以前の五年に比し引  
引高の減少せる事は埠頭稅によりて  
明白なるを得べし該稅は當港に於  
ける繁榮岸を保護する爲めに課せら  
れ輸出入稅に比するときは其割合極  
めて少額なり一九〇三年より同七年  
に於ける五年間の徵收額は九千四百  
千兩にして一九〇八年乃至一九一  
二年は著しく減少して八千九百千兩  
なり即ち之を年次に分派すれば左  
の如し

一九〇三年	一六〇〇〇〇〇
一九〇四年	一八〇〇〇〇〇
一九〇五年	二二四〇〇〇〇
一九〇六年	二〇三〇〇〇〇
一九〇七年	一七九〇〇〇〇
一九〇八年	一四六〇〇〇〇
一九〇九年	一五七〇〇〇〇
一九一〇年	一七三〇〇〇〇
一九一一年	一八〇〇〇〇〇
一九一二年	二〇四〇〇〇〇
合計	一八九一〇〇〇

### 倉庫無償問題の落着

復た廣肇公所にありて集會し船會社  
代表 陳新廷より何等の回答なきを  
以て之が催促の手續を送り若し一週  
間内に回答なきれば默認したるもの  
と見做すことに決議し已に該手續を  
陳に送りたるが其結果船會社は遂に  
維持するの要求を容れ八益敷此間無  
意落着きたり因に同時に該維持會  
は滬甯鐵道に貨物運輸上不便多きを  
め日米國等の例に仿し浦口下關間の  
波江に就き原車其儘にて渡江する様  
便宜を興へられ度旨交通部に請願書  
を發するに及ぶ又來商人が聖廟に  
に入り祭祀に與らざるは實に不當  
なり孔教を國教とするは固より不  
當なり今後孔子の紀念日に品學舉  
備の代表を孔廟に到りて祭に與らる  
ることを以て大總統國

### 支那電報と日本文

支那各地の動亂も今や略ぼ平定せる  
を以て官總領事は支那電報に領事  
印を押捺する手續を撤廢し江蘇  
特派交涉員に照會し居たるが同交涉  
使は尚不穩の點ありと雖も右  
電報取締手續を全廢する能はず  
に爾今誠實なる洋行、銀行、商號の發  
送する暗號電報文は(日本文は平  
文にて)該行々印押印にて差支無  
きも私人の電報には從前通り領事館  
々印若くは前記銀行洋行々印の押捺  
を得たるを要すとの旨官總領事に  
回答ありたり

### 滬款清理の困難

武周二名を上海に特派し所謂滬款を  
整理中なるが非常な複雑を極め實に  
容易ならず今尙落着せずとの事なり  
今支那新聞の報する所によれば日英  
兩支那五國銀行團支拂元金共八口  
即ち(一)上海九銀行三百五十萬(二)  
滬豐、德華滙理及米國資本家代表花  
旗二百二十萬八千八百兩(三)滬  
豐、德華五百八十八萬二千六百兩  
豐豐一百六十三萬兩(五)正金五百  
十一萬兩(六)滙理十二萬二千七百兩  
(七)德華六十六萬九千八百兩(八)道  
勝三十三萬七千九百八十八兩是なり此

### 滬友同窓會支那支部

東亞同文書院の關係者及び出身者より  
成る滬友會上海支部は今同文書  
院長根津一氏來滬を機とし去る八  
日夜日本人俱樂部にて同會の例會を  
兼ね歡迎會を催ふしたるが出席九十  
餘名にて頗る盛會なり

### 支那新水雷艇の着滬

新造水雷艇一艘、長風、波の三隻各  
七百餘噸は去月三十一日無事着滬  
し南市に停泊し居れるが該三隻の艦  
長は、甘保司令參謀、總司令部應  
參謀、甘保長任せられたるなり

### 鄭鎮守使と水陸防務

陸軍總長段祺瑞は當地鄭鎮守使に  
對し福建湖南軍は亂黨の運動を受け  
事を滋くせんことを模範あり上海は  
浙江江蘇安徽交通の樞紐なれば特に  
防禦に從事し居れり然れども滬甯  
が計畫に従事し居れり然れども滬甯  
稽查往來の旅客は此方針の爲め一々  
稽查され少からず緊要を受くるに  
不平等と云ふ

### 名和司令官の來滬

南京に駐在する第三艦隊司令官名  
和中将は昨九日の海軍下士卒集會所  
開場式臨席の爲め去る八日南京より  
參謀及び幕僚を従へ來滬したり

### 薩鎮冰の江防計畫

陸軍參謀薩鎮冰は去三日本北京政府  
に對し長江一帶の匪徒出沒を防禦す  
る爲め之が計畫を申出されたりこの事  
が其内容によれば(一)長江一帶  
即ち江西安徽江蘇湖南等に廣く探偵  
を置き聯絡を取ること(二)警備巡防  
上警察即ち水警を組織し江面を遊水  
上警察は長江軍艦と聯絡し互に勢力  
を厚ふること(四)必要に應じ陸  
軍と相合して討討に當るべきこと等  
是なり而して此電請は已に中央より

### 根津院長歡迎

東亞同文書院の關係者及び出身者より  
成る滬友會上海支部は今同文書  
院長根津一氏來滬を機とし去る八  
日夜日本人俱樂部にて同會の例會を  
兼ね歡迎會を催ふしたるが出席九十  
餘名にて頗る盛會なり

### 第三艦隊下士卒集會所の落成披露

兼て當地加爾路に建築中なりし  
第三艦隊下士卒集會所は今回竣工  
せしを以て名和司令官は特に南京より  
來滬し昨九日午前十一時より該新  
會所に當地の主なる人士を招き該新  
會所の祝賀を兼ね披露の典を擧げ種々の  
催ありて頗る盛會なり

其許可を得たり

●名和司令官の來滬

南京に駐在する第三艦隊司令官名和中将は昨九日の海軍下士卒集會所開場式臨席の爲め去る八日南京より參謀及び幕僚を従へ來滬したり

●第三艦隊下士卒集會所の落成披露

兼て當地加爾路に建築中なりし第三艦隊下士卒集會所は今回竣工せしを以て名和司令官は特に南京より來滬し昨九日午前十一時より該新會所に當地の主なる人士を招き該新會所の祝賀を兼ね披露の典を擧げ種々の催ありて頗る盛會なり

●根津院長歡迎

東亞同文書院の關係者及び出身者より成る滬友會上海支部は今同文書院長根津一氏來滬を機とし去る八日夜日本人俱樂部にて同會の例會を兼ね歡迎會を催ふしたるが出席九十餘名にて頗る盛會なり

●支那新水雷艇の着滬

新造水雷艇一艘、長風、波の三隻各七百餘噸は去月三十一日無事着滬し南市に停泊し居れるが該三隻の艦長は、甘保司令參謀、總司令部應參謀、甘保長任せられたるなり

●鄭鎮守使と水陸防務

陸軍總長段祺瑞は當地鄭鎮守使に對し福建湖南軍は亂黨の運動を受け事を滋くせんことを模範あり上海は浙江江蘇安徽交通の樞紐なれば特に防禦に從事し居れり然れども滬甯が計畫に従事し居れり然れども滬甯稽查往來の旅客は此方針の爲め一々稽查され少からず緊要を受くるに不平等と云ふ

●滬友同窓會支那支部

東亞同文書院の關係者及び出身者より成る滬友會上海支部は今同文書院長根津一氏來滬を機とし去る八日夜日本人俱樂部にて同會の例會を兼ね歡迎會を催ふしたるが出席九十餘名にて頗る盛會なり

●支那電報と日本文

支那各地の動亂も今や略ぼ平定せるを以て官總領事は支那電報に領事印を押捺する手續を撤廢し江蘇特派交涉員に照會し居たるが同交涉使は尚不穩の點ありと雖も右電報取締手續を全廢する能はずに爾今誠實なる洋行、銀行、商號の發送する暗號電報文は(日本文は平文にて)該行々印押印にて差支無きも私人の電報には從前通り領事館々印若くは前記銀行洋行々印の押捺を得たるを要すとの旨官總領事に回答ありたり

●滬款清理の困難

武周二名を上海に特派し所謂滬款を整理中なるが非常な複雑を極め實に容易ならず今尙落着せずとの事なり今支那新聞の報する所によれば日英兩支那五國銀行團支拂元金共八口即ち(一)上海九銀行三百五十萬(二)滬豐、德華滙理及米國資本家代表花旗二百二十萬八千八百兩(三)滬豐、德華五百八十八萬二千六百兩(四)正金五百十一萬兩(六)滙理十二萬二千七百兩(七)德華六十六萬九千八百兩(八)道勝三十三萬七千九百八十八兩是なり此

●倉庫無償問題の落着

復た廣肇公所にありて集會し船會社代表 陳新廷より何等の回答なきを以て之が催促の手續を送り若し一週間内に回答なきれば默認したるものと見做すことに決議し已に該手續を陳に送りたるが其結果船會社は遂に維持するの要求を容れ八益敷此間無意落着きたり因に同時に該維持會は滬甯鐵道に貨物運輸上不便多きをめ日米國等の例に仿し浦口下關間の波江に就き原車其儘にて渡江する様便宜を興へられ度旨交通部に請願書を發するに及ぶ又來商人が聖廟に入り祭祀に與らざるは實に不當なり孔教を國教とするは固より不當なり今後孔子の紀念日に品學舉備の代表を孔廟に到りて祭に與らるることを以て大總統國

●埠頭稅と上海貿易

北清事件より今日に至る迄の長期間に起れる支那貿易の盛衰は上海の一般商業に惡影響を及ぼす即ち最後の五年間は其以前の五年に比し引引高の減少せる事は埠頭稅によりて明白なるを得べし該稅は當港に於ける繁榮岸を保護する爲めに課せられ輸出入稅に比するときは其割合極めて少額なり一九〇三年より同七年に於ける五年間の徵收額は九千四百千兩にして一九〇八年乃至一九一二年は著しく減少して八千九百千兩なり即ち之を年次に分派すれば左の如し

一九〇三年	一六〇〇〇〇〇
一九〇四年	一八〇〇〇〇〇
一九〇五年	二二四〇〇〇〇
一九〇六年	二〇三〇〇〇〇
一九〇七年	一七九〇〇〇〇
一九〇八年	一四六〇〇〇〇
一九〇九年	一五七〇〇〇〇
一九一〇年	一七三〇〇〇〇
一九一一年	一八〇〇〇〇〇
一九一二年	二〇四〇〇〇〇
合計	一八九一〇〇〇

●新吳淞江陰要塞司令官

本年八月の討袁軍鎮定以來吳淞要塞の司令官にして機關局の防禦施設攻撃に功勞ありし第四師第七旅旅長李厚基を任命し李は江陰砲台の司令を兼ねねたりしが先般福建の暴亂鎮壓の爲め部下の第七旅を率ゐて南征し爲め吳淞及び江陰砲台の司令官は缺位となりしが以て兼ねて適任者物色中なりしが今回拱衛軍團長郭銘傳を揚松江鎮守使鄭上海鎮守使より推薦し政府の許諾を得て郭を意該司令官に任命するに至れり云々下江陰に第四師第十五團の二營劉下勝に部兵駐在し居る、先般來砲台內軍器被竊等の事あり且つ近時謠言續出して不穩の喧嘩りなれば斯く至急に郭を該司令に任じたるなり郭司令

●支那幣制改良の着手方法

總總理の幣制改良に對する主張は積極的進行を採る由なるが今最近實行し始めた方法左の如し  
(一)國家銀行を各省に種別中央銀行を聯絡採ること(二)各省の發券する紙幣を同收する借款發行新紙幣の準備金とする(三)幣制の現行發行せる紙幣の狀態を調査すること(四)以上五項目幣制改良を進行する

●支那幣制改良の着手方法

總總理の幣制改良に對する主張は積極的進行を採る由なるが今最近實行し始めた方法左の如し  
(一)國家銀行を各省に種別中央銀行を聯絡採ること(二)各省の發券する紙幣を同收する借款發行新紙幣の準備金とする(三)幣制の現行發行せる紙幣の狀態を調査すること(四)以上五項目幣制改良を進行する

●支那幣制改良の着手方法

總總理の幣制改良に對する主張は積極的進行を採る由なるが今最近實行し始めた方法左の如し  
(一)國家銀行を各省に種別中央銀行を聯絡採ること(二)各省の發券する紙幣を同收する借款發行新紙幣の準備金とする(三)幣制の現行發行せる紙幣の狀態を調査すること(四)以上五項目幣制改良を進行する

●名和司令官の來滬

南京に駐在する第三艦隊司令官名和中将は昨九日の海軍下士卒集會所開場式臨席の爲め去る八日南京より參謀及び幕僚を従へ來滬したり

●第三艦隊下士卒集會所の落成披露

兼て當地加爾路に建築中なりし第三艦隊下士卒集會所は今回竣工せしを以て名和司令官は特に南京より來滬し昨九日午前十一時より該新會所に當地の主なる人士を招き該新會所の祝賀を兼ね披露の典を擧げ種々の催ありて頗る盛會なり

●根津院長歡迎

東亞同文書院の關係者及び出身者より成る滬友會上海支部は今同文書院長根津一氏來滬を機とし去る八日夜日本人俱樂部にて同會の例會を兼ね歡迎會を催ふしたるが出席九十餘名にて頗る盛會なり

●支那新水雷艇の着滬

新造水雷艇一艘、長風、波の三隻各七百餘噸は去月三十一日無事着滬し南市に停泊し居れるが該三隻の艦長は、甘保司令參謀、總司令部應參謀、甘保長任せられたるなり

●鄭鎮守使と水陸防務

陸軍總長段祺瑞は當地鄭鎮守使に對し福建湖南軍は亂黨の運動を受け事を滋くせんことを模範あり上海は浙江江蘇安徽交通の樞紐なれば特に防禦に從事し居れり然れども滬甯が計畫に従事し居れり然れども滬甯稽查往來の旅客は此方針の爲め一々稽查され少からず緊要を受くるに不平等と云ふ

●滬友同窓會支那支部

東亞同文書院の關係者及び出身者より成る滬友會上海支部は今同文書院長根津一氏來滬を機とし去る八日夜日本人俱樂部にて同會の例會を兼ね歡迎會を催ふしたるが出席九十餘名にて頗る盛會なり

●支那電報と日本文

支那各地の動亂も今や略ぼ平定せるを以て官總領事は支那電報に領事印を押捺する手續を撤廢し江蘇特派交涉員に照會し居たるが同交涉使は尚不穩の點ありと雖も右電報取締手續を全廢する能はずに爾今誠實なる洋行、銀行、商號の發送する暗號電報文は(日本文は平文にて)該行々印押印にて差支無きも私人の電報には從前通り領事館々印若くは前記銀行洋行々印の押捺を得たるを要すとの旨官總領事に回答ありたり

●滬款清理の困難

武周二名を上海に特派し所謂滬款を整理中なるが非常な複雑を極め實に容易ならず今尙落着せずとの事なり今支那新聞の報する所によれば日英兩支那五國銀行團支拂元金共八口即ち(一)上海九銀行三百五十萬(二)滬豐、德華滙理及米國資本家代表花旗二百二十萬八千八百兩(三)滬豐、德華五百八十八萬二千六百兩(四)正金五百十一萬兩(六)滙理十二萬二千七百兩(七)德華六十六萬九千八百兩(八)道勝三十三萬七千九百八十八兩是なり此

●倉庫無償問題の落着

復た廣肇公所にありて集會し船會社代表 陳新廷より何等の回答なきを以て之が催促の手續を送り若し一週間内に回答なきれば默認したるものと見做すことに決議し已に該手續を陳に送りたるが其結果船會社は遂に維持するの要求を容れ八益敷此間無意落着きたり因に同時に該維持會は滬甯鐵道に貨物運輸上不便多きをめ日米國等の例に仿し浦口下關間の波江に就き原車其儘にて渡江する様便宜を興へられ度旨交通部に請願書を發するに及ぶ又來商人が聖廟に入り祭祀に與らざるは實に不當なり孔教を國教とするは固より不當なり今後孔子の紀念日に品學舉備の代表を孔廟に到りて祭に與らるることを以て大總統國

●埠頭稅と上海貿易

北清事件より今日に至る迄の長期間に起れる支那貿易の盛衰は上海の一般商業に惡影響を及ぼす即ち最後の五年間は其以前の五年に比し引引高の減少せる事は埠頭稅によりて明白なるを得べし該稅は當港に於ける繁榮岸を保護する爲めに課せられ輸出入稅に比するときは其割合極めて少額なり一九〇三年より同七年に於ける五年間の徵收額は九千四百千兩にして一九〇八年乃至一九一二年は著しく減少して八千九百千兩なり即ち之を年次に分派すれば左の如し

一九〇三年	一六〇〇〇〇〇
一九〇四年	一八〇〇〇〇〇
一九〇五年	二二四〇〇〇〇
一九〇六年	二〇三〇〇〇〇
一九〇七年	一七九〇〇〇〇
一九〇八年	一四六〇〇〇〇
一九〇九年	一五七〇〇〇〇
一九一〇年	一七三〇〇〇〇
一九一一年	一八〇〇〇〇〇
一九一二年	二〇四〇〇〇〇
合計	一八九一〇〇〇

●新吳淞江陰要塞司令官

本年八月の討袁軍鎮定以來吳淞要塞の司令官にして機關局の防禦施設攻撃に功勞ありし第四師第七旅旅長李厚基を任命し李は江陰砲台の司令を兼ねねたりしが先般福建の暴亂鎮壓の爲め部下の第七旅を率ゐて南征し爲め吳淞及び江陰砲台の司令官は缺位となりしが以て兼ねて適任者物色中なりしが今回拱衛軍團長郭銘傳を揚松江鎮守使鄭上海鎮守使より推薦し政府の許諾を得て郭を意該司令官に任命するに至れり云々下江陰に第四師第十五團の二營劉下勝に部兵駐在し居る、先般來砲台內軍器被竊等の事あり且つ近時謠言續出して不穩の喧嘩りなれば斯く至急に郭を該司令に任じたるなり郭司令

●支那幣制改良の着手方法

總總理の幣制改良に對する主張は積極的進行を採る由なるが今最近實行し始めた方法左の如し  
(一)國家銀行を各省に種別中央銀行を聯絡採ること(二)各省の發券する紙幣を同收する借款發行新紙幣の準備金とする(三)幣制の現行發行せる紙幣の狀態を調査すること(四)以上五項目幣制改良を進行する

●支那幣制改良の着手方法

總總理の幣制改良に對する主張は積極的進行を採る由なるが今最近實行し始めた方法左の如し  
(一)國家銀行を各省に種別中央銀行を聯絡採ること(二)各省の發券する紙幣を同收する借款發行新紙幣の準備金とする(三)幣制の現行發行せる紙幣の狀態を調査すること(四)以上五項目幣制改良を進行する

●支那幣制改良の着手方法

總總理の幣制改良に對する主張は積極的進行を採る由なるが今最近實行し始めた方法左の如し  
(一)國家銀行を各省に種別中央銀行を聯絡採ること(二)各省の發券する紙幣を同收する借款發行新紙幣の準備金とする(三)幣制の現行發行せる紙幣の狀態を調査すること(四)以上五項目幣制改良を進行する

●名和司令官の來滬

南京に駐在する第三艦隊司令官名和中将は昨九日の海軍下士卒集會所開場式臨席の爲め去る八日南京より參謀及び幕僚を従へ來滬したり

●第三艦隊下士卒集會所の落成披露

兼て當地加爾路に建築中なりし第三艦隊下士卒集會所は今回竣工せしを以て名和司令官は特に南京より來滬し昨九日午前十一時より該新會所に當地の主なる人士を招き該新會所の祝賀を兼ね披露の典を擧げ種々の催ありて頗る盛會なり

●根津院長歡迎

東亞同文書院の關係者及び出身者より成る滬友會上海支部は今同文書院長根津一氏來滬を機とし去る八日夜日本人俱樂部にて同會の例會を兼ね歡迎會を催ふしたるが出席九十餘名にて頗る盛會なり

●支那新水雷艇の着滬

新造水雷艇一艘、長風、波の三隻各七百餘噸は去月三十一日無事着滬し南市に停泊し居れるが該三隻の艦長は、甘保司令參謀、總司令部應參謀、甘保長任せられたるなり

●鄭鎮守使と水陸防務

陸軍總長段祺瑞は當地鄭鎮守使に對し福建湖南軍は亂黨の運動を受け事を滋くせんことを模範あり上海は浙江江蘇安徽交通の樞紐なれば特に防禦に從事し居れり然れども滬甯が計畫に従事し居れり然れども滬甯稽查往來の旅客は此方針の爲め一々稽查され少からず緊要を受くるに不平等と云ふ

●滬友同窓會支那支部

東亞同文書院の關係者及び出身者より成る滬友會上海支部は今同文書院長根津一氏來滬を機とし去る八日夜日本人俱樂部にて同會の例會を兼ね歡迎會を催ふしたるが出席九十餘名にて頗る盛會なり

●支那電報と日本文

支那各地の動亂も今や略ぼ平定せるを以て官總領事は支那電報に領事印を押捺する手續を撤廢し江蘇特派交涉員に照會し居たるが同交涉使は尚不穩の點ありと雖も右電報取締手續を全廢する能はずに爾今誠實なる洋行、銀行、商號の發送する暗號電報文は(日本文は平文にて)該行々印押印にて差支無きも私人の電報には從前通り領事館々印若くは前記銀行洋行々印の押捺を得たるを要すとの旨官總領事に回答ありたり

●滬款清理の困難

武周二名を上海に特派し所謂滬款を整理中なるが非常な複雑を極め實に容易ならず今尙落着せずとの事なり今支那新聞の報する所によれば日英兩支那五國銀行團支拂元金共八口即ち(一)上海九銀行三百五十萬(二)滬豐、德華滙理及米國資本家代表花旗二百二十萬八千八百兩(三)滬豐、德華五百八十八萬二千六百兩(四)正金五百十一萬兩(六)滙理十二萬二千七百兩(七)德華六十六萬九千八百兩(八)道勝三十三萬七千九百八十八兩是なり此

●倉庫無償問題の落着

復た廣肇公所にありて集會し船會社代表 陳新廷より何等の回答なきを以て之が催促の手續を送り若し一週間内に回答なきれば默認したるものと見做すことに決議し已に該手續を陳に送りたるが其結果船會社は遂に維持するの要求を容れ八益敷此間無意落着きたり因に同時に該維持會は滬甯鐵道に貨物運輸上不便多きをめ日米國等の例に仿し浦口下關間の波江に就き原車其儘にて渡江する様便宜を興へられ度旨交通部に請願書を發するに及ぶ又來商人が聖廟に入り祭祀に與らざるは實に不當なり孔教を國教とするは固より不當なり今後孔子の紀念日に品學舉備の代表を孔廟に到りて祭に與らるることを以て大總統國

●埠頭稅と上海貿易

北清事件より今日に至る迄の長期間に起れる支那貿易の盛衰は上海の一般商業に惡影響を及ぼす即ち最後の五年間は其以前の五年に比し引引高の減少せる事は埠頭稅によりて明白なるを得べし該稅は當港に於ける繁榮岸を保護する爲めに課せられ輸出入稅に比するときは其割合極めて少額なり一九〇三年より同七年に於ける五年間の徵收額は九千四百千兩にして一九〇八年乃至一九一二年は著しく減少して八千九百千兩なり即ち之を年次に分派すれば左の如し

一九〇三年	一六〇〇〇〇〇
一九〇四年	一八〇〇〇〇〇
一九〇五年	二二四〇〇〇〇
一九〇六年	二〇三〇〇〇〇
一九〇七年	一七九〇〇〇〇
一九〇八年	一四六〇〇〇〇
一九〇九年	一五七〇〇〇〇
一九一〇年	一七三〇〇〇〇
一九一一年	一八〇〇〇〇〇
一九一二年	二〇四〇〇〇〇
合計	一八九一〇〇〇

●新吳淞江陰要塞司令官

本年八月の討袁軍鎮定以來吳淞要塞の司令官にして機關局の防禦施設攻撃に功勞ありし第四師第七旅旅長李厚基を任命し李は江陰砲台の司令を兼ねねたりしが先般福建の暴亂鎮壓の爲め部下の第七旅を率ゐて南征し爲め吳淞及び江陰砲台の司令官は缺位となりしが以て兼ねて適任者物色中なりしが今回拱衛軍團長郭銘傳を揚松江鎮守使鄭上海鎮守使より推薦し政府の許諾を得て郭を意該司令官に任命するに至れり云々下江陰に第四師第十五團の二營劉下勝に部兵駐在し居る、先般來砲台內軍器被竊等の事あり且つ近時謠言續出して不穩の喧嘩りなれば斯く至急に郭を該司令に任じたるなり郭司令

●支那幣制改良の着手方法

總總理の幣制改良に對する主張は積極的進行を採る由なるが今最近實行し始めた方法左の如し  
(一)國家銀行を各省に種別中央銀行を聯絡採ること(二)各省の發券する紙幣を同收する借款發行新紙幣の準備金とする(三)幣制の現行發行せる紙幣の狀態を調査すること(四)以上五項目幣制改良を進行する

●支那幣制改良の着手方法

總總理の幣制改良に對する主張は積極的進行を採る由なるが今最近實行し始めた方法左の如し  
(一)國家銀行を各省に種別中央銀行を聯絡採ること(二)各省の發券する紙幣を同收する借款發行新紙幣の準備金とする(三)幣制の現行發行せる紙幣の狀態を調査すること(四)以上五項目幣制改良を進行する

●支那幣制改良の着手方法

總總理の幣制改良に對する主張は積極的進行を採る由なるが今最近實行し始めた方法左の如し  
(一)國家銀行を各省に種別中央銀行を聯絡採ること(二)各省の發券する紙幣を同收する借款發行新紙幣の準備金とする(三)幣制の現行發行せる紙幣の狀態を調査すること(四)以上五項目幣制改良を進行する

●名和司令官の來滬

南京に駐在する第三艦隊司令官名和中将は昨九日の海軍下士卒集會所開場式臨席の爲め去る八日南京より參謀及び幕僚を従へ來滬したり

●第三艦隊下士卒集會所の落成披露

兼て當地加爾路に建築中なりし第三艦隊下士卒集會所は今回竣工せしを以て名和司令官は特に南京より來滬し昨九日午前十一時より該新會所に當地の主なる人士を招き該新會所の祝賀を兼ね披露の典を擧げ種々の催ありて頗る盛會なり

●根津院長歡迎

東亞同文書院の關係者及び出身者より成る滬友會上海支部は今同文書院長根津一氏來滬を機とし去る八日夜日本人俱樂部にて同會の例會を兼ね歡迎會を催ふしたるが出席九十餘名にて頗る盛會なり

●支那新水雷艇の着滬

新造水雷艇一艘、長風、波の三隻各七百餘噸は去月三十一日無事着滬し南市に停泊し居れるが該三隻の艦長は、甘保司令參謀、總司令部應參謀、甘保長任せられたるなり

●鄭鎮守使と水陸防務

陸軍總長段祺瑞は當地鄭鎮守使に對し福建湖南軍は亂黨の運動を受け事を滋くせんことを模範あり上海は浙江江蘇安徽交通の樞紐なれば特に防禦に從事し居れり然れども滬甯が計畫に従事し居れり然れども滬甯稽查往來の旅客は此方針の爲め一々稽查され少からず緊要を受くるに不平等と云ふ

●滬友同窓會支那支部

東亞同文書院の關係者及び出身者より成る滬友會上海支部は今同文書院長根津一氏來滬を機とし去る八日夜日本人俱樂部にて同會の例會を兼ね歡迎會を催ふしたるが出席九十餘名にて頗る盛會なり

●支那電報と日本文

支那各地の動亂も今や略ぼ平定せるを以て官總領事は支那電報に領事印を押捺する手續を撤廢し江蘇特派交涉員に照會し居たるが同交涉使は尚不穩の點ありと雖も右電報取締手續を全廢する能はずに爾今誠實なる洋行、銀行、商號の發送する暗號電報文は(日本文は平文にて)該行々印押印にて差支無きも私人の電報には從前通り領事館々印若くは前記銀行洋行々印の押捺を得たるを要すとの旨官總領事に回答ありたり

●滬款清理の困難

武周二名を上海に特派し所謂滬款を整理中なるが非常な複雑を極め實に容易ならず今尙落着せずとの事なり今支那新聞の報する所によれば日英兩支那五國銀行團支拂元金共八口即ち(一)上海九銀行三百五十萬(二)滬豐、德華滙理及米國資本家代表花旗二百二十萬八千八百兩(三)滬豐、德華五百八十八萬二千六百兩(四)正金五百十一萬兩(六)滙理十二萬二千七百兩(七)德華六十六萬九千八百兩(八)道勝三十三萬七千九百八十八兩是なり此

●倉庫無償問題の落着

復た廣肇公所にありて集會し船會社代表 陳新廷より何等の回答なきを以て之が催促の手續を送り若し一週間内に回答なきれば默認したるものと見做すことに決議し已に該手續を陳に送りたるが其結果船會社は遂に維持するの要求を容れ八益敷此間無意落着きたり因に同時に該維持會は滬甯鐵道に貨物運輸上不便多きをめ日米國等の例に仿し浦口下關間の波江に就き原車其儘にて渡江する様便宜を興へられ度旨交通部に請願書を發するに及ぶ又來商人が聖廟に入り祭祀に與らざるは實に不當なり孔教を國教とするは固より不當なり今後孔子の紀念日に品學舉備の代表を孔廟に到りて祭に與らるることを以て大總統國

●埠頭稅と上海貿易

北清事件より今日に至る迄の長期間に起れる支那貿易の盛衰は上海の一般商業に惡影響を及ぼす即ち最後の五年間は其以前の五年に比し引引高の減少せる事は埠頭稅によりて明白なるを得べし該稅は當港に於ける繁榮岸を保護する爲めに課せられ輸出入稅に比するときは其割合極めて少額





# 歐亞聯絡最捷交通線

◎急行列車ハ最新式ノ一、二等  
寢臺車及食堂車ヲ聯結致居候

○大連長春間急行列車

大連發 月、水曜日午後三時二十分 莫斯科行  
[土曜日] 午後三時二十分 聖彼得堡行

長春着 火、木、日曜日午後六時五十分

○滿鮮直通(釜山長春間)急行列車

釜山發 口、火、金曜日午後九時五十分

安東發 月、水、土曜日午後四時四十分

長春着 火、木、日曜日午後六時五十分

○長春大連間急行列車

長春發 月、水、金曜日午前七時

大連着 同 午後十時二十分

上リ

○滿鮮直通(長春釜山間)急行列車

長春發 月、水、金曜日午前七時

奉天發 同 午後二時四十分

釜山着 火、木、土曜日午後七時五十分

◎大連發、水、土曜日及大連着、水、金曜日急行列車ハ上海航  
路汽船ニ接續致候

歐大	哈爾濱迄	二十四時間
亞連	莫斯科迄	十日間
間連	聖彼得堡迄	十日間
行ヨ	林迄	十一日間
倫	里迄	十二日間
敦迄		十二日間半

## 鐵道旅館

ルテホトマヤ

大連、旅順、奉天、長春ニアリ  
設備完全 食物精選

大連市外星ヶ浦ニハ海岸ほてるアリ

(MANSEN)號略報電

(YAMATO)號略報電

## 大連上海航路

使用船

神戶丸 九三八七噸  
神戶丸 二八七七噸

兩船共船内無線電信局アリ

大連發木、土曜日正午 上海着土、月曜日午前

上海發月、水曜日午前 大連着水、金曜日午前

上海大連共ニ棧橋繋留

速力 神戶丸 九十九海里航海時間三十一時間  
神戶丸 九十四海里航海時間四十一時間

## 撫順炭

大連、營口、天津、芝罘、

上海、香港、新嘉坡、彼南其他東洋諸港ニ於テ常

ニ潤澤ナル貯炭ノ準備アリ

# 南滿洲鐵道株式會社

本社 大連市東公園町 支社 東京市麴町區樂町

(MANTETSU)號略報電 (番九一二連大) 金貯替振

上海長春間急行列車時刻表

上海前

沈陽

安東

長春

大連

營口

天津

芝罘

上海

香港

新嘉坡